



2026年6月2日（火）

第一回こども子育て会議



会議の流れ

1 開会あいさつ（委員長）

2 議題

(1) 令和7年度の取り組みについて

※2/14-15 おごおりフードドライブ@イオン小郡

※3/4,14,15 こどもの居場所&フードパントリー

(2) 令和8年度の取り組みについて

・小郡市こどもの権利条例（R8.4.1 公布、R87.1 施行）

・6/12 市職員&学童支援員合同研修会「こどもの権利」

・6/30 セタ人権考座「こどもの権利」・こどもまんなかサポーター（オゴサポ）の取り組み

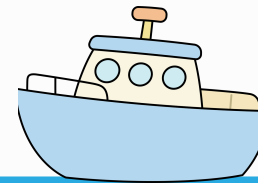
・7/5 こどもの居場所づくりセミナー・8/2 おごおりこどもトークベース

※8/3,8 こどもの居場所&フードパントリー（予定）

(3) その他

3 委員の情報交換

4 閉会のあいさつ（副委員長）



グループA

教育

- ・学力テストの点数だけでこどもを見ようとしていないが
- ・身体に優しい、安心、安全な給食をこどもたちに食べさせてほしい
- ・リスクをなくすこと優先の教育環境を考え直しこどもの育ちを真ん中に

遊び場・居場所

- ・気温を気にせず雨天でも遊べる施設が欲しい
- ・各小学校区へのこどもの居場所づくり
- ・行きたいときにいつでも行くことができる、集まれる場所づくり
- ・こどもと高齢者が関わる場所をつくる
- ・BBクラブや子ども食堂等、情報共有
- ・気軽にこどもの意見を出せる場、機会、ネット、SNS

子育て支援

- ・保護者の都合で幼稚園、保育園に通えない子の支援はどうするか
- ・大人がこどもの育ちに主体的に関わる小郡市
- ・どんなこどもも取り残されることなく大切にしてもらえる小郡市
- ・課題を自分達で解決する力をつける
- ・妊娠期からの仲間づくり
- ・保護者向けの子育てアドバイスのような講演会



グループB



安心できる環境

- ・安全な釣り堀
- ・子どもの個性が大切にされる、誰でも楽しく過ごせる所がある
- ・近所での集える場所や、地域の多世代の人とふれあえる場所
- ・子どもの居場所マップを作る
- ・笑って話せる環境づくり
- ・親のゆとり時間をつくれる環境を

SNS等

- ・AIではなく人に相談できる環境を
- ・SNS等のいじめをなくすための取り組みを
- ・携帯電話の使用の仕方を考える

親や地域との交流

- ・子ども同士の縦のつながり
- ・学校行事の中で、地域との交流や文化芸術とのふれあい、企画
- ・親と子で共有の時間をもつ
- ・トークベースを社会活動の所に、トークベースの定例化

子どもの権利

- ・子ども達は権利で意味がわかるのが
- ・のぼり旗で宣伝したらどうか



グループC



ボランティア育成

- ・ボランティア個人、NPO団体の育成や発掘、地域との多様性
- ・他団体との相互連携

異世代とのつながり

- ・子どもやおじいちゃん、おばあちゃんが楽しめる場所
- ・スマホ等でアクセスできるバーチャルアバターを用いた架空の遊び場
- ・作りだす楽しさを子どもたちと共有したい
- ・家庭外第2の親とのマッチングアプリ

居場所づくり

- ・子どもだけで遊びに行ける場所づくり
- ・話したい聞いてもらいたいが可能になるところ
- ・落書きボードの設置
- ・学校からの逃げ場としての秘密基地プロジェクト
- ・あすてらすプール開設
- ・騒いでもいい図書スペース
- ・大人と子どもと一緒に外でゲーム大会など、その後は座談会
- ・子育て会議が中心となり、子どもと一般の母親や父親が同一家族ではないもの同士で同じテーマで語り合う

